



グリーンアート コンペティション募集要項

今回の東日本大震災の影響により、電線や合板等建築資材の調達が不透明な状況を受け、コンテナ展示から空間のみを指定した展示に変更いたします。

コンペティション応募予定の皆様には多大なご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

■ 募集内容

神戸ビエンナーレ 2011 では、生きた植物をメディアとしたアート作品を募集します。現在、人と自然との関わりを見直し、自然とともにある環境づくりが求められています。特に住空間や商業空間などにおいても、近年、空間価値を高めるため様々なアート表現が用いられています。自然を身近なアートに取り込んできた造園やいけばななどから最先端のバイオサイエンスまで、アート表現での可能性は無限です。

指定するスペース (L:2.5m×W:2.5m×H2.5m) を活用し、「グリーン (根付の生きた植物)」を生かした自由な発想と方法 (時間の経過とともに植物が変化する等) で、アートの力と可能性を斬新に表現してください。

■ 主 催 神戸ビエンナーレ組織委員会・神戸市

■ 共 催 兵庫県

■ テ ー マ 「きら kira」

神戸ビエンナーレは、日本の、そして神戸の歩みと今の彩りにアートの力を注ぎ、これまで見過ごされがちであったまちと市民生活に息づくさまざまな資源や資質の輝きを世界に発信しようとしています。

さまざまな人と世界が「出会い」(2007のテーマ)、互いの「わ」(2009のテーマ)を育み、そしてそれぞれの輝き(魅力)に期待を込めて、神戸ビエンナーレ2011は、テーマを「きらkira」にしました。「きらkira」は、輝きを表す擬態語ですが、目に見えるものに限りません。今回は、現在の地球環境や市民生活、さらには芸術観に埋もれた潜在的な魅力を引き出し、それぞれが輝く姿をイメージしています。そして、その一つ一つの輝きがそれぞれの輝きへと連呼し始め、人やまちやアートに新たなパラダイムが生まれることを願っています。神戸ビエンナーレ2011は、今、時代が求めている「きらkira」な世界を求め、そしてまちに展開します。

■ 展示期間 2011年10月1日(土)～11月23日(水・祝):54日間

■ 展示会場 神戸ハーバーランド キャンナルガーデン1Fストリート(アトリウム)

■ 応募資格

個人、グループ、年齢、国籍を問わず応募可能ですが、日本国内在住者に限ります。

作品は根付の生きた植物(その他の素材の併用可)を使ってください。

国内外未発表のオリジナル作品に限ります。但し、発表が個人のHPのみの作品は応募可とします。

■ 賞・賞金

神戸ビエンナーレ大賞 1点 賞状、トロフィー、賞金100万円

入賞 6点 賞状 賞金20万円

※上記、各賞は「買い上げ賞」ではありません。

※大賞は入賞作品の中から選びます。

※賞金額は税込み額です。(賞金額より源泉徴収税が控除されます)

※大賞賞金は、入賞賞金との合計額です。

※入賞者の責任で展示が不可能となった場合、大賞・入賞賞金は直ちに返還していただきます。

■ 審査員(50音順)

石原 憲一郎 兵庫県園芸・公園協会理事・神戸ビエンナーレ2011エグゼクティブディレクター

大森 正夫 京都嵯峨芸術大学大学院教授・神戸ビエンナーレ2011エグゼクティブディレクター

たほ りつこ 東京藝術大学先端芸術表現科教授・神戸ビエンナーレ 2011 エグゼクティブディレクター
吉田 泰巳 華道家・神戸ビエンナーレ 2011 総合プロデューサー
浦井 史郎 造園家・東京都市大学環境情報学部教授

■ 応募期間 2011年6月6日(月)～6月17日(金) 17:00必着

■ 審査料

1点につき10,000円の審査料(展示スペースの展示を1点とします)を、下記の銀行口座にお振込してください。
三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通口座 3124754 神戸ビエンナーレ組織委員会(コウベビエンナーレソシキイインカイ)
※お振込いただいた審査料は、理由の如何を問わず返却いたしません。振込手数料は応募者負担です。
※振込が確認出来るもの(ATM利用明細のコピー等)を応募書類と一緒に提出してください。

東日本大震災による被災者(応募者)に対する減免措置について

減免対象者は次のとおりです。

- ①東日本大震災による、り災証明書の対象者(福島県・宮城県・岩手県・青森県・茨城県に限る)
※現時点では、り災証明書が発行される見込みの者
- ②福島原子力発電所の事故に伴う避難指示等の対象者(福島原発30km圏内)

■ 審査・スケジュール

- ◇一次審査:2011年7月中旬予定 ※入賞6作品を決定
※審査結果はホームページ上での発表及び応募者に郵送にてお知らせします。
- ◇作品設置:入賞者は2011年9月中下旬の指定期間(10日間程度)に作品を会場内のスペースに設置してください。
※作品設置時間は、主催者の指定する時間とします。
- ◇二次審査:2011年9月下旬予定 ※大賞を決定
※審査結果はホームページ上での発表及び入賞者に郵送にてお知らせします。
- ◇作品撤去:会期終了後1週間以内に応募者の責任で作品を撤去してください。
※作品撤去時間は、主催者の指定する時間とします。

■ 応募方法

下記、提出物(応募用紙・企画書等)を締め切りまでに提出してください。複数作品応募の場合、応募用紙・企画書等は作品ごとに作成してください。

■ 提出資料 ※右記、ホームページよりダウンロードできます。 <http://www.kobe-biennale.jp>

1. 応募用紙 全ての欄に記入してください。
2. 同意書 ご熟読の上、署名・捺印してください。
3. 審査料振込の確認書
4. 企画書

企画書1:作品コンセプト・作品の素材・作品メンテナンス(A4用紙縦で1枚)

企画書2:アイデアスケッチ(A4用紙縦で2枚まで)

企画書3:三面図(前面・側面・平面)(A4用紙縦で1枚)

※企画書では、9月下旬の二次審査の時点を作品の最終形として提案してください。

※企画書裏面右下に応募者の氏名を明記してください。表面に応募者が特定できるものは記さないでください。

5. 過去の作品写真(任意)

過去の作品写真を提出することが出来ます。(A4用紙縦で1枚)

※資料裏面右下に応募者の氏名を明記してください。表面に応募者が特定できるものは記さないでください。

※提出された資料(応募用紙・企画書・過去の作品写真)は、事業の広報等(パンフレット・ホームページ)に無償で使用させていただきます。

※提出された資料は、主催者に帰属し、保存や廃棄の判断は主催者が行い、返却はいたしません。

※提出資料はボードなどに貼らないでください。

※提出資料のサイズ、向き（縦・横）、枚数は厳守してください。

■ 応募先

〒650 - 8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号（神戸市役所2号館1階）

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局「グリーンアート」コンペ係

■ 注意事項

（一般事項）

- ◆応募（出展）作品の著作権は応募（出展）者本人に帰属します。但し、神戸ビエンナーレに関する公開・発表、使用及びその広報・告知等をする権利は主催者にあるものとします。具体的には、作品の展示及び主催者が公式ホームページ、各種パンフレット、記録集（映像資料を含む）等に作品写真・映像等を使用することをいいます。
- ◆法令や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募は認めません。
- ◆応募（出展）者は、応募（出展）作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情があった場合には応募（出展）者自らの責任で解決してください。
- ◆応募用紙・提出物等の記載内容に不備、虚偽が認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は入賞を取り消す場合があります。
- ◆出展作品の展示・取り扱いに関しては最善の注意を払いますが、展示中の事故・損傷、その他の損害に関しては、主催者は一切の責任を負いません。（作品の盗難・損害等に係る保険は応募者の負担で加入してください。）
- ◆主催者と応募（出展）者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、神戸地方裁判所を第一審の専属所轄裁判所とします。

（展示に関する事項）

- ◆作品の瑕疵により万一事故が発生した場合は、出展者の責任となります。鑑賞者の安全に十分配慮するとともに、必要に応じ傷害保険に加入してください。
- ◆展示範囲は、指定したスペースの範囲内とします。コンテナのように壁面等で囲まれたものではないことから、全方向から鑑賞できますので、管理・安全面に十分注意してください。
- ◆審査は一般の会場来場者が鑑賞出来る状態（人が地面に立った目の高さ）で行います
- ◆会場内における作品設置場所は主催者側が決定します。
- ◆出展作品は、約2ヶ月間展示しますので、その期間を通じて鑑賞（時間の経過とともに作品が変化することは可）できるよう留意してください。展示場所は、乾燥しますので作品の持続性には十分注意してください。
- ◆展示期間中、作品の維持・成長を図るための必要なメンテナンスを行うことは可能です。なお、作品設置完了後から主催者が定期的に作品の写真撮影を行い、二次審査の参考とします。
- ◆作品の耐久力不足等により展示が継続出来ない場合は、出展者の負担でメンテナンス等に来ていただきます。
- ◆会期中の作品への給水等については、出展者の希望があれば、植物の知識がない人でも簡単に行える程度のことは主催者でも行いますが、作品の状態・植物の種類・土の乾き具合などを考慮したり、肥料をやったり、極端に時間を要したり危険を伴うようなこと（天井に登っての給水など）は出来ません。また、出展者の希望により主催者が給水等を行い、作品に影響が出た場合、主催者は責任を負いません。
- ◆展示会場は、家族連れ等多数の方が通行する商業施設の通路の一角（アトリウム）を使用します。展示スペース内は耐水性がありませんので、作品設置に当っては、床面等に適切な養生、漏水対策を行うなど汚損防止を行っていただくとともに、通行者の妨げにならないよう通路を確保してください。
- ◆展示終了後は、展示スペース内の現状復旧を原則とします。（作品の撤去、その他）
- ◆展示スペース内の床(全面)への直接穴あけ釘打ちはできません。
- ◆展示スペース内の床面への塗装はできません。
- ◆展示スペースは、商業スペースですので、周辺店舗の音響広告等の影響等を受けることをご了承ください。また、周辺店舗を視界で遮る作品（透き通って見れば可能）の設置は控えてください。
- ◆各展示スペースへは電源(100V・15A・1回路※周波数は60Hz)を主催者が用意します。これ以上の電源が必要な場合は事前に主催者と協議が必要です。
- ◆展示スペースまでの電気の配線は主催者で行いますが、電気配線・照明器具等の取り付けは出展者で行ってください。

◆必要があれば、朝夕の簡単な電源の入り切り等は主催者が行いますが、緊急時等を除き、機器の操作や作業等は原則行いません。

◆展示スペースにおいて、商行為、営利目的の広告・宣伝は一切禁止します。ただし、協賛企業等の名前の表示については可能です。

■ 問合せ先

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局（神戸市役所 2 号館 1 階）

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6 丁目 5 番 1 号

TEL 078 - 322 - 6598 FAX 078 - 322 - 6136 E-mail kb_office@kobe-biennale.jp